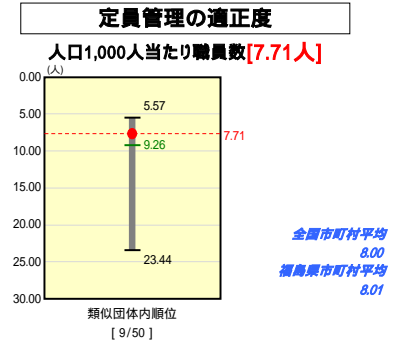
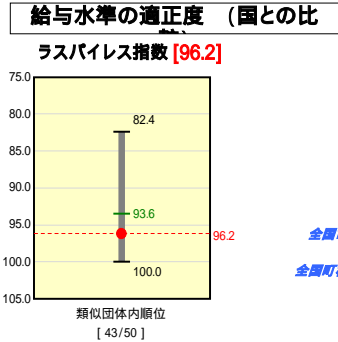
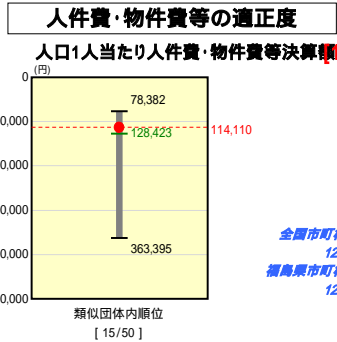
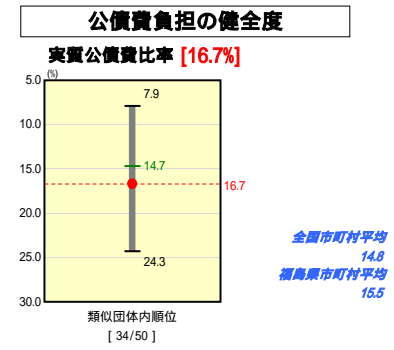
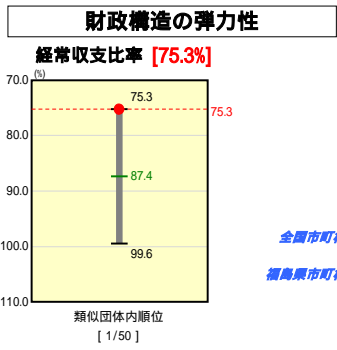
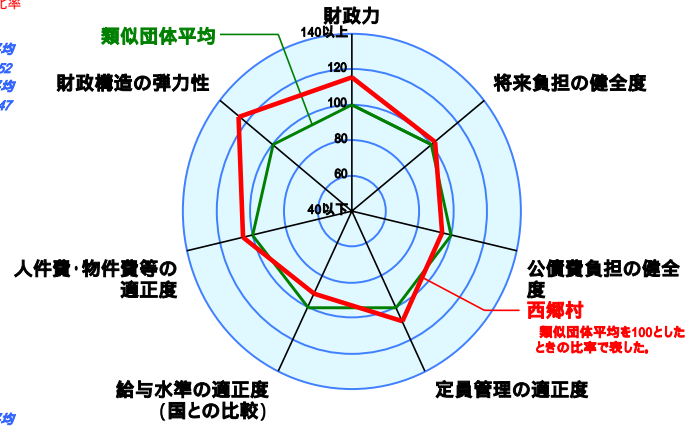
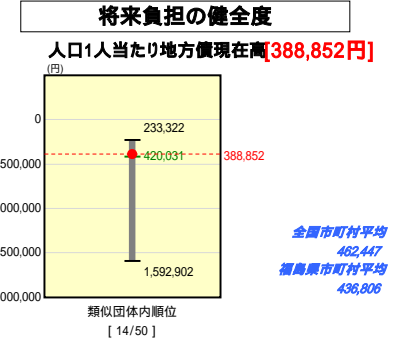
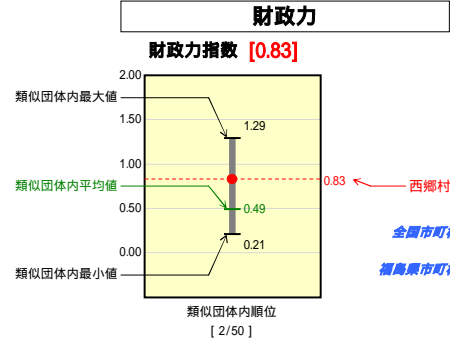


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

福島県 西郷村

人口	19,459	人(H18.3.31現在)
面積	192.32	km ²
歳入総額	6,599,580	千円
歳出総額	6,444,312	千円
	153,814	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
一部企業の積極的な設備投資による固定資産税の増収、さらには法人税の増収により類似団体平均を上回る増収があるため、財政力指数が0.83となっている。自主財源比率が前年度比18.9%増と飛躍的に伸びているが、税目別にみると法人税及び償却資産に係る固定資産税への依存度が高いため、今後は徴税の強化等、安定的な増収の確保に努める。

【経常収支比率】
歳入のうち、税収の占める割合が高いため類似団体平均を大きく下回っている。ISO14001環境マネジメントプログラム目標に沿って高費用の削減、集中改革プランにより経常経費の削減を図っていく。

【実質公債費比率】
経常収支比率同様、歳入のうち、税収の占める割合が高いが、下水道事業への元利償還金充当の一般財源が大きいことにより類似平均をやや上回っている。なお、平成18年度で土地開発公社への用地取得分の繰上償還を実施予定。

【人口1人当たり地方債現在高】
類似団体をやや下回っている。今後予定している大型事業を除き、実施計画等での事業見直しにより投資的経費の削減を図っていく。

【ラスパイレス指数】
経験年数7～15年の階層で全体のラスパイレス指数に比べ10ポイント以上上回り、全体の比率を押し上げているため、昇格適用基準を見直すとともに19年中に人事評価制度を試し、指数の上昇を抑えていく。

【人口1,000人当たり職員数】
概ね類似平均であるが、集中改革プランに沿った事務事業の整理合理化等(14項目)により今後5年間で退職者の7割補充を基本に、13人、7.3%の削減を図る。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
概ね類似平均であるが、人口1,000人当たり職員数同様、人件費の削減を図っていく。